

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	高度
レジメン名 【術前:非扁平上皮】Nivo+CBDCA+PEM						
ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1	21	催吐リスク	高度
ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
カルボプラチン	5AUC	点滴静注	day1			
備考 ・術前に3コースまで使用可能。 ・ペメトレキセドの初回投与5-7日前から最終投与後21日後まで、葉酸の投与を継続。 ・ペメトレキセドの初回投与1週間前に、シアノコバラミンを投与。 ・ペメトレキセドの投与前日・翌日(もしくは翌日・翌々日)にデカドロン4mg1日2回内服。						
レジメン名 【術前:非扁平上皮】Nivo+CDDP+PEM						
ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1	21	催吐リスク	高度
ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
シスプラチン	75mg/m2	点滴静注	day1			
備考 ・術前に3コースまで使用可能。 ・ペメトレキセドの初回投与5-7日前から最終投与後21日後まで、葉酸の投与を継続。 ・ペメトレキセドの初回投与1週間前に、シアノコバラミンを投与。 ・ペメトレキセドの投与前日・翌日(もしくは翌日・翌々日)にデカドロン4mg1日2回内服。						
レジメン名 【術前:非扁平上皮・扁平上皮】Nivo+CBDCA+PTX						
ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1	21	催吐リスク	高度
パクリタキセル	200mg/m2	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考 ・術前に3コースまで使用可能。						

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	高度
レジメン名 【術前:扁平上皮】Nivo+CBDCA+GEM				21	催吐リスク	高度
ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1			
ゲムシタビン	1000mg/m2	点滴静注	day1,8			
カルボプラチン	5AUC	点滴静注	day1			
備考	術前に3コースまで使用可能。					
レジメン名 【術前:扁平上皮】Nivo+CDDP+GEM				21	催吐リスク	高度
ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1			
ゲムシタビン	1000mg/m2	点滴静注	day1,8			
シスプラチン	75mg/m2	点滴静注	day1			
備考	術前に3コースまで使用可能。					
レジメン名 AMR				21	催吐リスク	中等度
アムルビシン	40mg/m2	点滴静注	day1,2,3			
備考	再発の小細胞がんにも適応あり					
レジメン名 Atezolizumab+BEV				21	催吐リスク	軽度
アテゾリズマブ	1200mg/body	点滴静注	day1			
ベバシズマブ	15mg/kg	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 Atezolizumab+CBDCA+PEM				21	催吐リスク	高度
アテゾリズマブ	1200mg/body	点滴静注	day1			
ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考	Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。3コース毎にフレズミンSを筋注。 葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。					

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	高度
レジメン名 Atezolizumab+CBDCA+PTX+BEV				21	催吐リスク	高度
アテゾリズマブ	1200mg/body	点滴静注	day1			
パクリタキセル	200mg/m ²	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
ベバシズマブ	15mg/kg	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド [®] 125mg、Day2-3: イメンド [®] 80mg						
レジメン名 Atezolizumab+CBDCA+アブラキサン				21	催吐リスク	高度
アテゾリズマブ	1200mg/body	点滴静注	day1			
パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	100mg/m ²	点滴静注	day1,8,15			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド [®] 125mg、Day2-3: イメンド [®] 80mg						
レジメン名 Atezolizumab+PEM				21	催吐リスク	軽度
アテゾリズマブ	1200mg/body	点滴静注	day1			
ペメトレキセド	500mg/m ²	点滴静注	day1			
備考 3コース毎にフレスミンSを筋注。 葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名 BEV/エルロチニブ				21	催吐リスク	最小度
ベバシズマブ	15mg/kg	点滴静注	day1			
エルロチニブ	150mg/body	経口	day1-21			
備考						
レジメン名 BEV単独				21	催吐リスク	最小度
ベバシズマブ	15mg/kg	点滴静注	day1			
備考 本治療は、CBDCA/PAC、CDDP/PEMなどの併用後に使用する。						

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	高度
レジメン名 CBDCA/GEM				21	催吐リスク	高度
ゲムシタビン	1000mg/m ²	点滴静注	day1,8			
カルボプラチン	5AUC	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 CBDCA/PEM				21	催吐リスク	高度
ペメトレキセド	500mg/m ²	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考 3コース毎にフレスミンSを筋注。葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名 CBDCA/PEM/BEV				21	催吐リスク	高度
ペメトレキセド	500mg/m ²	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
ベバシズマブ	15mg/kg	点滴静注	day1			
備考 3コース毎にフレスミンSを筋注。葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名 CBDCA/PTX/BEV				21	催吐リスク	高度
パクリタキセル	200mg/m ²	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
ベバシズマブ	15mg/kg	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 CBDCA/TS-1				21	催吐リスク	高度
テガフル・ギメラシル・オテラシル	80mg/m ² /Day	経口	day1-14			
カルボプラチン	5AUC	点滴静注	day1			
備考						

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日			
レジメン名 CBDCA/アブラキサン			投与間隔	21	催吐リスク	高度
パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	100mg/m2	点滴静注	day1,8,15			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 CDDP/CPT-11 イメンド			投与間隔	28	催吐リスク	高度
イリノテカン	60mg/m2	点滴静注	day1,8,15			
シスプラチン	60mg/m2	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。						
レジメン名 CDDP/PEM イメンド			投与間隔	21	催吐リスク	高度
ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
シスプラチン	75mg/m2	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。3コース毎にフレスミンSを筋注。						
レジメン名 CDDP/VNR			投与間隔	21	催吐リスク	高度
ビノレルビン	25mg/m2	点滴静注	day1,8			
シスプラチン	80mg/m2	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。						
レジメン名 CDDP+PEM+BEV(イメンド有り)			投与間隔	21	催吐リスク	高度
ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
シスプラチン	75mg/m2	点滴静注	day1			
ベバシズマブ	7.5mg/kg	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。3コース毎にフレスミンSを筋注。						

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	最小度
レジメン名 DOC				21	催吐リスク	最小度
ドセタキセル	60mg/m2	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 GEM(d1,8,15)				28	催吐リスク	最小度
ゲムシタビン	1000mg/m2	点滴静注	day1,8,15			
備考						
レジメン名 Necitumumab/CDDP/GEM				21	催吐リスク	最小度
ネシツムマブ	800mg/body	点滴静注	day1,8			
ゲムシタビン	1250mg/m2	点滴静注	day1,8			
シスプラチン	75mg/m2	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。						
レジメン名 Necitumumab単剤				21	催吐リスク	最小度
ネシツムマブ	800mg/body	点滴静注	day1,8			
備考						
レジメン名 Nivo(360)				21	催吐リスク	軽度
ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 Nivo+CBDCA+GEM				21	催吐リスク	高度
ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1			
ゲムシタビン	1000mg/m2	点滴静注	day1,8			
カルボプラチン	5AUC	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。						

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名		投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	高度
レジメン名	Nivo+CBDCA+PEM				21	催吐リスク	高度
	ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1			
	ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
	カルボプラチン	5AUC	点滴静注	day1			
備考	Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。 ビタミンB12をPEMの初回投与1週間前より9週おきに投与。 葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名	Nivo+CDDP+GEM				21	催吐リスク	高度
	ニボルマブ	360	点滴静注	day1			
	ゲムシタビン	1000mg/m2	点滴静注	day1,8			
	シスプラチン	75mg/m2	点滴静注	day1			
備考	Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。						
レジメン名	Nivo+CDDP+PEM				21	催吐リスク	高度
	ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
	シスプラチン	75mg/m2	点滴静注	day1			
備考	Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。 ビタミンB12をPEMの初回投与1週間前より9週おきに投与。 葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名	Nivo+Ipi+CBDCA+PEM				42	催吐リスク	高度
	ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1,22			
	イピリムマブ	1mg/kg	点滴静注	day1			
	ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1,22			
	カルボプラチン	5AUC	点滴静注	day1,22			
備考	Day1,22: イメンド125mg、Day2-3,23-24: イメンド80mg。 ビタミンB12をPEMの初回投与1週間前より9週おきに投与。 葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名		投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	高度
レジメン名	Nivo+Ipi+CBDCA+PTX				42	催吐リスク	高度
	ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1,22			
	イピリムマブ	1mg/kg	点滴静注	day1			
	パクリタキセル	200mg/m2	点滴静注	day1,22			
	カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1,22			
備考	Day1,22: イメンド125mg、Day2-3,23-24: イメンド80mg。						
レジメン名	Nivo+Ipi+CDDP+PEM				42	催吐リスク	高度
	ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1,22			
	イピリムマブ	1mg/kg	点滴静注	day1			
	ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1,22			
	シスプラチン	75mg/m2	点滴静注	day1,22			
備考	Day1,22: イメンド125mg、Day2-3,23-24: イメンド80mg。 ビタミンB12をPEMの初回投与1週間前より9週おきに投与。 葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名	Nivo+PEM(維持)				21	催吐リスク	軽度
	ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1			
	ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
備考	ビタミンB12をPEMの初回投与1週間前より9週おきに投与。 葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名	PEM				21	催吐リスク	最小度
	ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
備考	3コース毎にフレズミンSを筋注。葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	軽度
レジメン名 PEM/BEV				21	催吐リスク	軽度
ペムトレキセド	500mg/m ²	点滴静注	day1			
ベバシズマブ	15mg/kg	点滴静注	day1			
備考 3コース毎にフレスミンSを筋注。葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名 Pembrolizumab+CBDCA+PEM				21	催吐リスク	高度
ペムブロリズマブ	200mg/body	点滴静注	day1			
ペムトレキセド	500mg/m ²	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド [®] 125mg、Day2-3: イメンド [®] 80mg。3コース毎にフレスミンSを筋注。葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名 Pembrolizumab+CBDCA+PTX				21	催吐リスク	高度
ペムブロリズマブ	200mg/body	点滴静注	day1			
パクリタキセル	200mg/m ²	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド [®] 125mg、Day2-3: イメンド [®] 80mg						
レジメン名 Pembrolizumab+CBDCA+アブラキサン				21	催吐リスク	高度
ペムブロリズマブ	200mg/body	点滴静注	day1			
パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	100mg/m ²	点滴静注	day1,8,15			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考 Day1: イメンド [®] 125mg、Day2-3: イメンド [®] 80mg						

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名		投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	高度
レジメン名	Pembrolizumab+CDDP+PEM				21	催吐リスク	高度
	ペムブロリズマブ	200mg/body	点滴静注	day1			
	ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
	シスプラチン	75mg/m2	点滴静注	day1			
備考	Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。3コース毎にフレスミンSを筋注。						
レジメン名	Pembrolizumab+PEM				21	催吐リスク	軽度
	ペムブロリズマブ	200mg/body	点滴静注	day1			
	ペメトレキセド	500mg/m2	点滴静注	day1			
備考	3コース毎にフレスミンSを筋注。葉酸をPEMの初回投与1週間前より連日投与。						
レジメン名	RAM/DOC				21	催吐リスク	軽度
	ラムシルマブ	10mg/kg	点滴静注	day1			
	ドセタキセル	60mg/m2	点滴静注	day1			
備考	RAMの忍容性が良好であれば、2回目は30分に投与時間を短縮可能。						
レジメン名	RT-CBDCA				28	催吐リスク	軽度
	カルボプラチン	30mg/m2	点滴静注	day1-5,8-12,15-19,22-26			
備考							
レジメン名	RT-CBDCA/PAC				7	催吐リスク	中等度
	パクリタキセル	40mg/m2	点滴静注	day1			
	カルボプラチン	2AUC	点滴静注	day1			
備考	放射線治療併用。開始時にレスタミンコーワ50mgを内服。						

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	
レジメン名 RT-CBDCA/アブラキサン(放射線併用)				21	催吐リスク	中等度
パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	50mg/m2	点滴静注	day1,8,15			
カルボプラチン	2AUC	点滴静注	day1,8,15			
備考 放射線治療(60Gy)と併用する。						
レジメン名 RT-CDDP/VNR(放射線併用) イメンド				28	催吐リスク	高度
ビノレルビン	20mg/m2	点滴静注	day1,8			
シスプラチン	80mg/m2	点滴静注	day1			
備考 放射線併用レジメン。Day1:イメンド125mg、Day2-3:イメンド80mg。						
レジメン名 TC(PTX200/CBDCA 6)				21	催吐リスク	高度
パクリタキセル	200mg/m2	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考 胸腺腫にも適応あり						
レジメン名 tri-CBDCA/PAC				21	催吐リスク	高度
パクリタキセル	200mg/m2	点滴静注	day1			
カルボプラチン	6AUC	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 VNR(d1,8)				21	催吐リスク	最小度
ビノレルビン	25mg/m2	点滴静注	day1,8			
備考						

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	高度
レジメン名 w-CBDCA/PAC				28	催吐リスク	高度
パクリタキセル	80mg/m ²	点滴静注	day1,8,15			
カルボプラチン	2AUC	点滴静注	day1,8,15			
備考						
レジメン名 アブラキサン単独(非小細胞癌)				21	催吐リスク	軽度
パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	100mg/m ²	点滴静注	day1,8,15			
備考						
レジメン名 イミフィンジ				14	催吐リスク	最小度
デュルバルマブ	10mg/kg	点滴静注	day1			
備考 化学放射線療法後の維持療法(最大12カ月)						
レジメン名 オプジーボ(240mg/body)				14	催吐リスク	最小度
ニボルマブ	240mg/body	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 オプジーボ【480mg/body】				28	催吐リスク	最小度
ニボルマブ	480mg/body	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 キイトルーダ(200mg/body)				21	催吐リスク	最小度
ペムブロリズマブ	200mg/body	点滴静注	day1			
備考						

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名		投与量	投与方法	投与日			
レジメン名	キイトルーダ【400mg/body】			投与間隔	42	催吐リスク	最小度
	ペムブロリズマブ	400mg/body	点滴静注	day1			
備考							
レジメン名	テセントリク			投与間隔	21	催吐リスク	軽度
	アテゾリズマブ	1200mg/body	点滴静注	day1			
備考 術後補助化学療法の場合、投与期間は12ヶ月間まで。							

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません